

## 2022年度NIE兵庫セミナー参加者のみなさんのご意見・ご感想

### ①記者授業についてのご感想

国内外でさまざまなことが起こっている中で、記者としての視点について理解し考えさせられました。今後、ますます多様化する情報化社会の中で、生徒たちに何事も広い視野を持って捉えられるよう、学校での教育活動の中でも触れていきたいと思いました。

短時間のお話の中に鋭いエッセンスの詰まった授業でした。ありがとうございました。

・「視点」からコロナ禍を捉えており、切り口が面白く、非常にわかりやすくまとまった報告であったと思います。

・NIEの授業の中で、切り口の言葉、例えば「鳥の目」、だけを生徒に与え、その言葉に見合うニュースを集めさせるような活動も面白いだらうなぁ…と思いました。

とても興味深い話を聞くことができました。もっともっとお聞きしたかったです。「二つの目」を三つの方向から見るという切り口は新聞社のもつ使命感とか社会的責任とかを柔らかく（実は熱いけど）お聞きできたと思います。わかりやすいお話でせっかくなのでもっと長い時間を使ってお聞きしたかったです。是非！オカワリをお願いします。

記者の方のお話を聞いたのは初めてだったのでとても新鮮でした。やはり異業種の方の考えは新たな視座が得られるので、もっと詳しく記者の方のお話を聞いてみたいと思いました。

新聞の役目と責任をあらためて感じた授業でした。読者からの一方的な目線で捉えていた記事が多角的な見方に変化させていく実践だと思います。学校現場で、このような授業が更に展開されることを願います。

われわれが知らない記者の目線での記事づくりについて知ることができました。教師にも記者と同じような目線が必要だなと感じました。ありがとうございました。

編集局次長としての葛藤などとても想いが伝わりました。その後に、生徒たちに号外を渡していただき、その号外をつくる時の課程や責任感も伝えていただきました。ありがとうございました。

記者の取材活動で得た生の情報などを聞くことができるのは、生徒にも印象強く記憶に残ると思います。大変良かったです。

記者授業は、局次長によるとても興味深い内容でした。新聞報道の在り方や、新聞で伝えることの意義や新聞の制作側の取組がよくわかりました。貴重なお話が聴けました。

短時間でしたが、コンパクトで、分かりやすい内容でした。ただ、記者側目線で見ているので、先生方には時間的な意味で「腹八分目」だったかも？と感じました。

### ②意見交換会についてのご感想

NIE実践校、またはこれから取り組もうとされている学校の先生や学校司書の方々と情報交換することができて実り多い時間となりました。GIGAスクール構想で、ますますICT化が進む一方、新聞という情報の宝箱から多くを得る教育実践に、創意工夫して取り組んでいきたいと改めて感じました。

いろんな学校の事が聴けて、本当にもう少し時間が長ければと思いました。

・純粹に楽しかったです。実のある意見交換や情報共有ができていたと思います。  
・ああなると、教師の「しゃべりすぎる癖」が出てしまいますね。もちろん、私もそうですが。

どこかの分科会に入るようにとのことでしたが、入ることをちゅうちょし主に小学校部会の様子を拝聴しました。活発なご意見をお聞きできたと思います。校種で分けるのは良かったと思います。

他校の経験豊富な先生方とお話する機会は滅多にありませんので、新たな知見が得られ良かったです。話し始めるとどんどん聞きたいことが出てきて、時間が足りないくらいだと思いました。

各校の取り組みを聞かせていただき、自分も実践してみたいと思いました。特に管理職の方が3名もおられ、新たな気付きもありました。

いろいろな職種の方の話をきくことができ、今後の参考になりました。小学校のグループでは、探求の基盤作りのために種をまくことが大切だという言葉が印象的でした。小学校のNIEの活動では、興味関心を持たせられる工夫をしていきたいです。

各校の取り組みがわかり刺激になった。また、共通の課題や問題点もあり、悩みの共有化ができてよかった。解決のための意見も出てもう少し時間があれば話し合いに深みが出てよかったと思います。

小学校籍の参加者が少なかったように思いますが、学校司書さんも参加され、教員だけではない質問や意見の交流がよくできたと思います。探究につながっていく新聞活用の下地を作っていくのが小学校での役割であり、図書館も活用しながら進めていく必要があると思いました。

小学校のグループで拝聴しました。参加された方の自己紹介や取り組みについて発言だけで、時間が過ぎてしまった感がありました。

探究活動の課題共有は幾分かはできたと感じますが、解決に向けた議論を深めるためには、司会役が時間配分にもう少し気を配るか、発言一巡後にファシリテーターの役割を發揮いただければ良かったかと、感じました。

次回の近畿NIEフォーラムでは、グループ内の役割にタイムキーパーが置かれると思います。グループ別の作業では時間の管理、難しいですね。

### ③ワークショップについてのご感想

中学生の生の声が聴けたことで、取り組まれた西村先生のNIE実践がさらに輝きを増した内容になりました。本校の教員にも参加させたい内容でした。

三好さんの、生徒対象でない講義を始めて聴きました。内容が生徒対象と重なっていても、また違う感じが致しました。パワフルでした！

・生徒が大変お世話になりました。稚拙な意見も上手に拾っていただいて、生徒にとっては大きな自信になったと思います。

・もっと時間がほしいですね。特にこれまでのウクライナとロシアの関係性、西側諸国の対応などを細かに見ていけたら、生徒たちの考えもさらに深まり、広がりもあったと思います。

・今回のワークショップが、生徒たちを国際問題を考える入り口に立たせてくれたことは間違いないと思います。

情報満載でしたし、中学生向けということもあって、このタームも時間が少なかったように思えます。また、話題も（特に中学生には）難しいと思いました。大人だったらご自身の意見もぶつけたでしょうし。

ちなみに・・・NATOは全部言えませんでした。

実際どのように授業するのかというのが、実例として展開され分かりやすかったです。

中学生の生の声をきくことができ刺激を受けました。やはり、NIEの良さは、事実に基づいた記事に触れ、客観的な立場に立ち物事を考えられることだと思います。それを、今回の実践で体現できていたのが、感動でした。そのためにもいろいろな素地を作っていくことが必要だなと感じました。

中学生たちには、事前に台本は渡していませんでした。その場で、各自が思ったことを、彼らのことばで伝えました。未来を創る、私の未来はこの子たちだなと感じました。

中学生の方々ももっと聞きたかったと思いました。

生徒の活動がわかり良かった。継続してほしい。

ワークショップは、とてもテンポよくおもしろかったです。中学生は、しっかりと学習を深めていると感じました。ぶれない自分の意見を持っているので堂々としていると思いました。新聞にも学習の様子が掲載され、自信をつけていると感じました。

出前授業の様子、よく分かりました。勉強になりました。

#### ④開催日時、時期などについて(ご希望など)

夏季休業中や平日の午後などであれば、本校の職員も参加させることができますのでご検討いただければ幸いです。

夏休みなど、長期休業中が出やすいです。今回の参加は出張扱いになりませんでした。出張扱いになる様な形での書面で連絡をいただくと助かります（実践校は基本参加して下さいなど）。

きれいな会議室で快適でした。

土曜日の午前は授業なので、この時間なら参加できて良かったです。

適切だったと思います。夏休みに開催するのもいいのかなと感じました。

土曜日の午後なので、生徒参加はしやすかったです。ただ、中学教師にとっては、総体の最中なので、教師や生徒でも断念した方もいました。

交流時間の不足感を考えると、もう30分ほど早く開始しても良いかも？と思いました。

⑤テーマについて(ご希望など)
社会科以外の教科や総合的な学習の時間等の実践も取り上げていただければありがたいです。
「新聞のもつ表現力」「やさしい日本語」などはいかがでしょう？
・今回のように、時事問題をタイムリーに捉えたテーマ設定をしていただきたい。 ・今の生徒たちに必要なベースとなる力は、まず「自分の意見を持つ」ことだと思います。
今回は特に面白かったです。コロナやウクライナは「今」を感じるものでした。
お任せします。いろんな校種の方の意見に触れる機会もあればいいなと感じました。
SDGsとか、住みやすいまちづくりとか、新聞社、学校、地域、生徒などがより連携できるものもいいかと思いました。
最新の時事ニュースを取り上げると注目度も上がると考えます。
図書館教育でも探究を取り上げているので、探究についてのテーマは良いと思います。
ワークシートや新聞手配に関する発言がありました。日本新聞協会のサイトでは新聞各社のワークシートや教材新聞、新聞博物館では同じ日付けの全国各地の新聞を学校に届ける「しんぱくキット」などの仕組みがあります。学校授業を充実させるハード面の支援として、模擬体験や制度紹介をする機会を設けるのはいかがでしょうか。
⑥その他
とても有意義なセミナーに参加できたことに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。ワークショップでの三好事務局長の「歴史は韻を踏む」という言葉と音楽が秀逸で心に残る内容でした。本当にありがとうございました。
9月であれば、公開授業できるかも知れませんが、、、
教職員としての寿命が残りわずかな私ですが、NIEを本校教育の柱の一つとして考えていきたいと思います。いろいろとご教授いただければ幸いです。
毎回、勉強になっております。いただいた資料を会社でも回覧しております。まずはまずのご発展をお祈りしております。
参加させていただきありがとうございました。大変勉強になりました。また参加したいと思います。
途中で抜けてしまいましたが、有意義な時間を過ごせました。
お忙しい中、企画・運営ありがとうございました。
新聞協会やニュースパークで配布している資料を、事務局で取り寄せて会場で紹介、配布してはいかがでしょう。報道展の資料など有料でも厚い内容のものも多いので、見本があると参考にしていただければと思います。